



柏小みんなの合い言葉 「あかるく かしく たくましく」

柏原っ子

令和元年11月1日

第7号

文責：中西

山東部音楽会で3・4年生がルッチのステージに立ちました。

11月のことば

「努力する人は希望を語り、
怠ける人は不満を語る」

ー 芥川賞作家 井上 靖 の言葉 ー

*本当のところは、なまけたいから、不満を探す
のかも…。そう思うと、ああ、なんだか恐ろしい。

親子の理想的な距離とは？

＜低学年 粘土をつかった作品づくりの授業で
～サポーターの先生の報告書より＞



AちゃんとBちゃん、隣同士でよく似たものを作っていた上、二人ともあまり進んでいなかった
ので、作業を手伝いながら見守ることにしました。

Aちゃんは周りの子に影響されやすく、すぐにまねてしまうことが多いので、先に、「ここからどうするの？」とAちゃんの思いを聞き、ある程度好きなように作っていくのを見届けてから、Bちゃんの方も手伝っていきました。

この報告書を読みながら、見事なサポートをしているなあ、これはまさに「親子の距離感」についても同じことが言えるなあと感じました。「近すぎてもダメ、遠すぎてもダメ」ということです。

30 数年、小・中学生とその保護者に接してきましたが、時には、子どもとの距離が近すぎたり、遠すぎたりする親子関係もみてきました。これは一見正反対のようですが、実は共通点があります。「子どもを見守る」ことが不得手なのです。

グイグイと引っ張るのではなく、きちんと見守りつ

つ、必要なときにポツ、ポツと投げかけをする。口やかましく言ったところで、子どもは大人の思うようには動いてくれません。それよりも大人は子どもを見守る、そして、見守っていることをつねに示す。子どもの性格を一番よく知っているのも親ですから、この子には、どこで、ポツ、ポツと投げかけをすればいいのかもつかんでいます。

お互いに「見る／見られる」の関係は、人間を成長させます。授業参観があると、いつも以上に頑張る子どもたち！ というのはよくある光景です。これは親子でも変わらないと私は思います、お互いあまりに近くにすぎた感じられないかもしれませんが、親子関係こそ、最も身近な「見る／見られる」の関係でしょう。

いつも丁寧に一人ひとりの子どもたちを見守ってくれるサポーターさんの報告書を読みながら、親子の関係にも思い巡らせたひとときでした。

11月の行事予定

- 1日(金) 交通指導、教育相談月間
- 2日(土) 市子ども美術展(～4日 近江はにわ館)
- 3日(日) 文化の日
- 4日(月) 振替休日
- 5日(火) 6年ようこそ先輩事業、口座振替日
- 6日(水) はびろウォークラリー(須川方面、予備日8日)
- 11日(月) クラブ活動、2年米原駅見学
- 12日(火) 1年親子活動(給食センター)
- 13日(水) 5・6年お話会、子ども安全リーダー会
- 14日(木) 交通指導、マラソン大会(予備日21日)
- 15日(金) 全校5校時で下校
- 18日(月) クラブ活動
- 19日(火) 5年校外学習(ホンダ)、6年歯科指導
- 20日(水) 2年おなか元気教室、6年小中交流事業
- 23日(土) 勤労感謝の日
- 25日(月) クラブ活動、不審者対応避難訓練
- 27日(水) 3・4年お話会、3年人権教室
- 28日(木) さわやか集会
- 29日(金) はびろ学習ラリー、学校保健委員会

● 各学年の体験いろいろ

10月 は各学年の行事が目白押しの月間でした。
その一コマを振り返ってみます。



一・二年生同校外学習 10/24
初の同遠足 行き先も初で、彦根城と金華公園へ。もちろん、ひこにゃんにも会えて大満ちでした。



生き生きサロン訪問 10/9
一年生は地域のサロンを訪問。けん玉あやとり、お手玉などを披露。「しも教えるのもうしたよ。」



農園のサツマイモ掘り 10/23
三年生は秋晴れの中、お芋掘り。大きいお芋に大きな歓声。お世話くださった地域の方のお陰です。



シニア体験授業 10/24
四年生は社会福祉協議会の方から認知症の方への接し方を学習。いこう、と先生がうしろを見つけて。



今年は豊作！ 田んぼの子
五年生は地域の方の指導で、稲刈り体験。稲束をしっかりとつかみ、シャキッと切っていくのだ。



自転車交通安全教室 10/18
六年生はバーチャル体験のできる機器なども使い、自転車での安全な交差点の渡り方などを実地訓練。

100文字作文コンクール始めました。 9月のお題は「柏小の自慢」

◆僕が自慢したいのは、毎朝、おはようと言ってくれるスクールガードさん、友達、先生などだ。理由は、その一言でその一日を思いっきりスタートさせることができるから。そんな伝統を後輩にも残していこうと思っている。(六年男子)

◆柏原小学校の自まは、はびろウオークラリーです。いろんな生物や植物を見つけたり、班で協力してクイズを解いたり、新しい発見があつて楽しいからです。いろんなことを発見できるはびろウオークラリーが大好きです。(五年女子)

◆わたしの学校の自まは、みんななかよしで、たてわりのなかよし活動でもけんかしないし、けがをしたらみんなが大吉うぶつと聞いてくれることです。みんな友達思いの子たちです。そこがわたしの学校の自まです。(四年女子)



オープンスクール ご参観ありがとうございました

10/21～10/25のオープンスクールには、多くの方に普段どおりの授業をみていただきました。何かとご多用の中、時間を見つけてお越しいただき、ありがとうございました。また、その間、学習支援にもご協力いただき、重ねてお礼申し上げます。11月も何かとお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。